

# 11/9（木）の発表

報道発表資料の配付日時 令和5年（2023年）11月9日（木）15時00分

発表項目	咽頭結膜熱警報の発令について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>千歳保健所管内において咽頭結膜熱警報を発令しましたので、別紙のとおりお知らせします。</p> <p>【配付資料】 別紙のとおり (本書のほか 1枚)</p>		
参考			

報道（取材） に当たって のお願い	この発表についてのお問い合わせは、本日17時30分までにお願ひします。		
他のクラブ との関係	同時配付 同時レク	（場所）	北海道保健福祉部感染症対策局感染症対策課

担当 （連絡先）	北海道千歳保健所健康推進課長 （北海道石狩振興局保健環境部千歳地域保健室） TEL 0123-23-3175		
-------------	--	--	--

# 咽頭結膜熱警報の発令について【速報値】

令和5年（2023年）11月9日（木） 15時00分

北海道千歳保健所

電話：0123-23-3175

北海道では感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき感染症発生動向調査を実施しておりますが、令和5年第44週（令和5年10月30日～令和5年11月5日）において、管内の定点医療機関当たりの患者報告数が、警報基準以上となりましたので、咽頭結膜熱警報を発令します。

記

## 1 定点医療機関当たりの患者報告数（第44週速報値）

区分	千歳保健所	全道	全国
定点当たり患者数	3.80人	4.02人	2.45人

## 2 咽頭結膜熱の予防

患者との密接な接触を避けること、流行時にはうがいのほか、石けんで手洗いの上、消毒用エタノールや速乾手指消毒薬をすり込むようにして消毒します。

器具には煮沸や次亜塩素酸ナトリウムでの消毒が有効です。

プールでは、水泳前後にシャワーでよく体を洗い洗うことが大切です。

## 3 咽頭結膜熱とは

アデノウイルスによる感染症で、プールを介して感染する場合は、ウイルスが含まれた水が結膜に直接浸入して感染し、集団での発生が見られることからプール熱とも言われます。患者の使用したタオルの共有や手指を介した接触感染、飛沫感染でも発症します。

咽頭結膜熱は、発熱で発症し、頭痛、食欲不振、全身倦怠感とともに、咽頭痛、結膜の充血、目の痛みや涙が流れる、光がまぶしく感じる、めやに、等の症状が3～5日間続きます。これらの目の症状は一般的には片目から始まり、その後、もう一方の目にも出現します。

年齢別では5歳以下に多く見られます。6月頃から徐々に増え始め、7～8月にピークになりますが、季節によらず年間を通じて発症します。学校保健安全法施行規則では、主要症状が消退した後2日を経過するまで出席停止と定められています。

## 4 参考

(1) 最近5週間における定点医療機関当たりの患者報告数（表示は、「患者/定点」単位：人）

	第40週 (10/2～10/8)	第41週 (10/9～10/15)	第42週 (10/16～10/22)	第43週 (10/23～10/29)	第44週 (10/30～11/5)
千歳保健所	8(1.60)	7(1.4)	8(1.6)	5(1.0)	19(3.8)
全道	208(1.49)	258(1.84)	346(2.47)	441(3.15)	563(4.02)
全国	5,854(1.87)	5,516(1.75)	6,795(2.16)	7,635(2.43)	7,718(2.45)

(2) 咽頭結膜熱警報とは

### 【発令基準】

警報：1 定点医療機関当たりの患者報告数が一週間で3人以上となった場合

※警報発令後は1 定点医療機関当たりの受診患者数が1人未満で自動的に解除

厚生労働省の感染症発生動向調査により、千歳保健所管内の小児科定点医療機関を受診した咽頭結膜

熱患者数が、国立感染症研究所において設定した注意報・警報の発令基準値に達した場合に発令し、警大きな流行の発生や継続が疑われることを示しています。